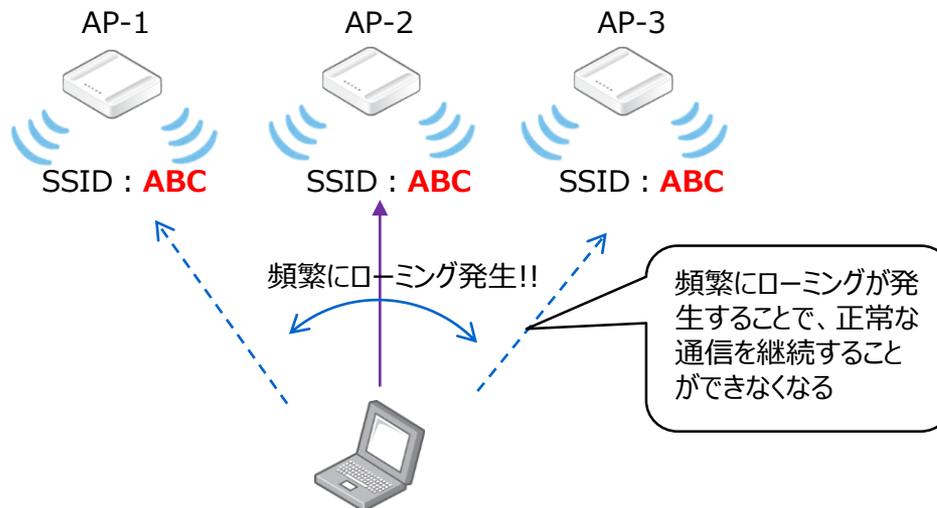


通信不安定（ローミングの積極性）

対処ポイント 無線AP 無線端末 無線LAN環境



- ローミング
無線端末が、無線AP間の接続を切り替える一連の動作になります。
- 状況
同じSSIDを設定した無線APが密度高く設置されていた場合、頻りにローミングが発生し、通信が不安定になることがあります。（ローミング振る舞いは、無線端末に依存）

➡
次ページ

通信不安定（ローミングの積極性）

対処ポイント 無線AP 無線端末 無線LAN環境

■ 対応策

無線APのログを解析し、同一無線端末の接続・切断が繰り返されていないかを確認し、電波強度を調査するためのサイトサーベイの実施、無線端末では、ローミングの積極性にて過度なローミングが行われないように調整します。

■ 対処ポイント

（無線AP）

各種製品のリファレンスマニュアルから「無線」の設定を確認します。
パラメーター項目より「送信出力」にて、電波の出力強度を調整します。

（無線端末）

「ローミングの積極性」の割合を調整します。

（無線LAN環境）

無線サイトサーベイを実施し、適切な無線APの設置台数や設置場所を調査します。



前ページ